



Rotary International
 ROTARY SHARES
 ローターは分かちあいの心
 2007～2008 年度
 国際ロータリーテーマ:ウィルフリッド J.ウィルキンソン会長



東京赤坂ロータリークラブ

No.964 / 2007.8.24

例会 / 毎週金曜日12:30
 例会場 / ANAインターコンチネンタルホテル東京
 Tel 03-3505-1111
 事務局 / 〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8
 赤坂2丁目アネックス3F
 Tel 03-3505-5976
 Fax 03-3505-6004
 akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp
 http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「**広げよう友の輪、分かちあおう喜びを!**」

2007～2008年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 小原健会長

●本日の例会 / 2007年8月24日 第987回例会

◎卓話『CSR (企業の社会的責任) の事例
 ～ブータンの学校給食支援～』
 株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング
 代表取締役 黒田 由貴子 氏

●先週報告 / 2007年8月10日 第986回例会

◎卓話『世界の医療文化比較』
 ジェイアイ傷害火災保険株式会社
 担当部長 酒井 悦嗣 氏



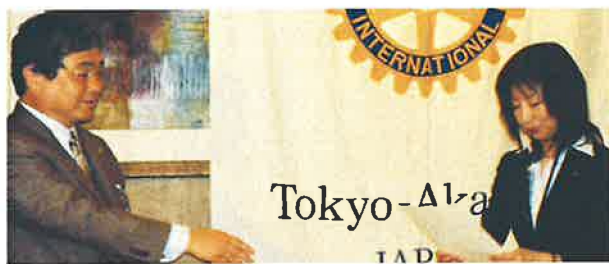
新会員のご紹介 (2007年8月10日ご入会)

實藤 政子 君
 生年月日 1966年4月12日
 職業分類 コンピューターシステム販売
 事業所名 株式会社 フロンティア・テク
 ノウエア
 役 職 取締役 東京支店長
 所 在 地 〒101-0051
 千代田区神田神保町3-6
 能楽書林ビル3F
 TEL 5215-7591 FAX 5215-7592
 Eメール sanefuji@ftw.co.jp
 住 所 〒113-0023
 文京区向丘1-20-8 コート・フェリシア1003号
 TEL / FAX 3812-8355
 推 薦 者 田村昭二君、馬場一廣君



会長報告:

新会員入会式 實藤政子氏



幹事報告:

8月17日(金) 例会は休会です。

慶事披露:

誕生日祝 / ジョン・チャヌ君(8月11日)、
 藤野輝幸君(8月11日)

出席報告:

会員53名 / 出席30名・欠席23名 (出席規定免除者5名)
 ビジター / 辻忠志 (水戸さくらRC)、菅野谷信宏 (東京蒲
 田RC) 計2名 (順不同・敬称略)
 ゲ ス ト / 酒井悦嗣 (卓話)、松本智
 計2名 (順不同・敬称略)

8月度火曜会

8月7日(火) ANAコンチネンタルホテル36階マンハッタンラウンジにて開催。

今回は、東京神宮RC・ロイヤルリカー(株)代表の高橋愛朗氏を講師としてお招きいたし、貴重なシャンパンの試飲会と奥の深いシャンパーニュの解説をいただきました。この稀少なプログラムに推名令夫人・尾上令夫人・そして試飲会があれば必ず馳せ参ずるシャンパン通ゲスト数人と、シュリンプグラス片手がお似合いの仁木会員をはじめ、25名のご参加をいただきました。選りすぐり7種類のシャンパンを用意いただき、高橋さんのパネル講義で気分は一気にフランスブドウ畑の最北端・北緯49.5度のシャンパーニュ地方へ。シャンパンと命名されたワインそのものが高級稀少とされる市価3万円以上の代物、自然発砲された泡立つグラスを耳元に傾け「天使のささやき」を堪能、まさに通気分。



シャンパンの代名詞「ドンペリ」を彷彿させる試飲会最後の銘酒は少々酸味が強く、発砲が円やかで類のないテーストだったが筆者には猫に小判。シャンパン通には感涙モノの一本10万円のシャンパン「ク

●次週予告 / 2007年8月31日 第988回例会

イニシエーションスピーチ
 当クラブ会員 中村 悟 氏
 (M&A キャピタルパートナーズ株式会社 代表取締役)

リュウグ クロデ メニル」で締めくくり、次期会長村山さんの謝辞でお開きとなりました。

(竹本記)

出席者：藤井敬一・福島賢哉・橋本年男・飯島規之・石井謙次・岩上義明・小林博茂・仁木洋子・村山公士・西澤民夫・庄司泰典・高須康有・竹本孝三郎・鶴間喜久男・内田憲三・吉岡琢磨・尾上寛、和美・椎名康允、美月・ゲスト 松石夫妻・講師友人 富田耕治・田中彩子 講師 高橋愛郎 計25名

(順不同・敬称略)

「ロータリーの新しい風」

ロータリーに女性が入会

ロータリアンの配偶者として

ロータリーは、ポール・ハリスと3人の友人、すなわち4人の男性で始められました。この組織に女性会員が加わるのはずっと後のことですが、創立当初は誰ひとり女性会員の存在を考えなかったに違いありません。当時は、アメリカにおいても、女性の社会進出がそれほど進んでいたわけではありませんから。

しかし、ロータリアンの夫人として、女性が果たしてきた役割は大きいものでした。1905年の創立当時、独身だったポール・ハリスは、1910年に結婚します。それ以降、その夫人ジーン・トンプソン・ハリスの存在は、ロータリアンの夫人たちの中でも特に大きいものとなりました。彼女は、ロータリアンとその夫人たちに自宅を開放し、お互いに打ち解けるようにしました。そして、夫人たちの間で生まれた連帯感と奉仕の精神によって、夫人たちも一緒に奉仕をするようになっていきました。また、ジーン夫人は、ロータリアンの夫人たちに「ご主人のロータリーの活動を奨励してください。ご主人方は、例会から帰宅される度に、よりすばらしい男性に成長しているはずで、ロータリーには、会員が向上しようとする高い理想があるのです」と話していました。

女性ロータリアン 賛成？ 反対？

女性が配偶者としてだけでなく、ロータリーに入会ができるようにという話は度々議論されました。しかし、その実現には予期せぬ出来事が起こったのです。

『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』によると、「1978年にカリフォルニア州デュアルテ・ロータリー・クラブは、定款に真向から違反して、3名の女性を会員として受け入れた。国際ロータリーは同クラブの認証を取り消し、これがクラブと3名の女性による訴訟事件に発展した。デュアルテ事件に先立ち、他の多くのロータリー・クラブはロータリーの議会である規定審議会に女性の入会を許可するよう定款改正を求める立法案を送っていた。1980年にジェームス L. ボーマー会長の下で R I 理事会が改正案を支持したが、僅差で否決に終わった。

「シンガポールで開催される1989年規定審議会では、女性の入会を認める決議案が通過することを疑わない」と著名な弁護士でペンシルベニア州法曹会元会長のチャールズ C. ケラー元 R I 会長は述べた。しかし、この決定はロータリーの手を離れた。裁判の勝敗はピンポン玉のように一方が勝ったと思えば他方が勝ち、そのたびに敗訴側が上訴した。女性クラブを含む他の奉仕団体は、ロータリーの立場を支持する法定助言者として趣意書を提出した。

1987年5月4日、7対0で米国最高裁判所は国際ロータリーに不利な判決を下した。裁判所は、ロータリー・クラブは公共施設法的審査の規定に則して事業目的があるという点でデュアルテ側に同意し、米国内で国際ロータリーは女性を入会させたという理由だけでクラブの認証を取り消すことはできないと

いう判決を下した。R I 理事会は男女の平等な処遇が法律で明らかに義務付けられている国では、会員を男性に限定する規定を執行しないという措置をとった。1989年の規定審議会では理事会は R I の定款文書から「男性」という言葉を削除する制定案を提示し、これが採択された。

最高裁の判決は世界各地で大見出しで報道された。ロータリーもこれで終わりという予測が口にされたにもかかわらず、ロータリーは前進し続けた。一部のクラブには今でも女性会員が一人もいない。一方、台湾やアルゼンチンのような国には、会員が全員女性のロータリー・クラブもある。北米では女性がすみやかにクラブに同化し、他の国もそれに続いた。反対派の言い掛かりとは裏腹に、入会した女性は、既婚男性を盗む妖婦ではなく、銀行家、店主、コンピュータ企業の上級管理職、校長、弁護士等であった。彼女らは熱心に活動し、ロータリーの財政と親睦の両面に大きく貢献した。そのうちに、女性のクラブ会長や地区ガバナーが誕生し、以前人種や民族的背景の異なる会員がロータリーの一つに溶け込んでいったように、今日の女性会員はただ「ロータリアン」と呼ばれている」と、その経過が書かれています。

1989年 正式に入会が認められた

そして、1989年、シンガポールで開催された規定審議会でも、女性会員の入会が審議され、その結果、正式に女性の入会が認められるようになりました。この結果を踏まえ、日本にもすぐに女性会員が誕生しました。第250地区（現在の第2500地区）・北海道清水（現在の清水）RCの松田郁子氏です。その後、女性会員は確実に増え続け、今や世界で約14万人の女性会員がいます。その割合は、会員の12%を超えるまでに至りました。日本では、女性会員の比率は約3%と、全世界の平均から見るとまだ少ないのですが、確実に増えてきています。

現在では、女性会員がクラブ会長を務めるクラブも増えました。地区委員やガバナーに就任する女性もたくさんいます。2005-06年度は、隣の韓国に初めて女性のガバナーが誕生します。また、1996-97年度ルイス・ビセンテ・ジアイ国際ロータリー会長の夫人、セリア・ジアイ氏がガバナーに就任します。また、パストガバナーの夫人がガバナーになるという例もあります。

ロータリー100周年を記念して、ロータリーの誕生から、さまざまな視点で最初の1世紀を振り返ってきました。今、100周年の年度が終わりを告げ、奉仕の第2世紀が始まるようとしています。ロータリーの新しい世紀に、歴史を書き加えるのは、今ロータリアンである皆さま一人ひとりです。100年後、そのときのロータリアンは、皆さまの活動とその成果をどのように書きつづるのでしょうか。

(「ロータリーの友」<http://www.rotary.or.jp> より)



8月10日/11件 21,000円/本年度累計157,100円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

荒木昭文/實藤政子さんの入会を祝して。田村昭二/實藤さん、入会おめでとうございました。岩上さん写真有難うございました。小原健/岩上さん写真ありがとうございました。岩上義明/お暑うございます。やっぱり日本の夏は暑くなくて!! 尾関武男/先週は欠席でメーキャップしました。岩上さん写真ありがとう。西澤民夫/あついですね。飯島規之/暑い中ごくろうさまです。橋本年男/火曜会はシャンパンに酔いしれました!! 岩上さん、写真ありがとうございました。石井謙次 岩上さん写真ありがとうございました。庄司さんごくろう様。松永秀和/酒井さん卓話よろしくお願ひします。皆様よい夏をお過ごし下さい。福島賢哉/猛暑つづきの立秋です。体調管理に気をつけましょう。多額のニコニコありがとうございました。